

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (13-09)

団体名	(特非)お一えんくらぶ	代表者名	代表理事 岡崎 奈美
事業名	本気のこどもクッキング 目指せ キッズシェフ！ ～食から育てる 子どもの自立心		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」「毎○曜日」等で記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
8月28日	ウイズあかし	15 (4)	キッズシェフ (調理実習・一汁三菜のごはんを作ろう)
9月 4日	ウイズあかし	15 (5)	キッズシェフ (調理実習・一汁三菜のごはんを作ろう)
10月30日	ウイズあかし	15 (4)	キッズシェフ (調理実習・魚をさばこう！)
11月27日	ウイズあかし	15 (4)	キッズシェフ (調理実習・おせち料理に挑戦)
12月 4日	ウイズあかし	15 (5)	キッズシェフ (調理実習・おせち料理に挑戦)
1月22日午前	ウイズあかし	15 (5)	キッズシェフ (調理実習・デコ巻きずしに挑戦！)
1月22日午後	ウイズあかし	15 (5)	キッズシェフ (調理実習・デコ巻きずしに挑戦！)
2月 5日	ウイズあかし	18 (7)	キッズシェフ (調理実習・備えて安心！防災クッキング)

<効果と成果>

毎月、募集開始3分～40分で満席になるほどの人気講座になった。欠席者や遅刻者もほとんどなく、期待度の高さを感じることができた。慣れている子や年上の子が年下の子をサポートしてくれたり、スタッフの手伝いをしてくれたり、異世代交流以上の成長を見せてくれた。

「子どもたちが自ら自宅で調理する機会が増えた」「嫌いな食材に挑戦できた」という嬉しい報告をたくさんいただいている。保護者に準備を手伝っていただいたり、スタッフに入っていたいただいたりしたことで、保護者との距離が縮まったように思う。運営サイドの大変さを理解していただけたこともありがたかった。

明石浦漁協組合からは鯛を格安で、林崎漁業組合地域からは高級海苔を寄付でいただき、ありがたかった。また地元の方に講師をお願いできたこと、意識して兵庫県の食材を活用して子どもたちに紹介したことで、特産品への理解も深まったと思う。

## <今後の展望>

「自分で料理をつくるという経験を通して 子どもたちの生きる力を伸ばす」をテーマに開催。  
 より多くの子どもたちに参加してもらえるように、同じ企画を2ヶ月で連続開催し募集人数を2倍にすること、  
 先着順ではなく抽選制にすることでより門戸を広くすることを検討中。  
 今年は3名の先生と一から講座を作り上げたが、何度も打ち合わせを重ねて、資料や食材を準備するのは非常に  
 手間がかかった。内容はどれも好評だったため、次年度は同じ先生にお願いして、内容をブラッシュアップす  
 る。保護者にスタッフ参加を呼びかけ、味方を増やしていく。  
 打ち合わせや準備等、見えないところでスタッフの負担が非常に大きいため、参加費を上げて、準備の部分に  
 も謝礼を支払えるようにする。

## <収支決算書>

### (収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	400,000
参加費	240,000
自己資金	1,919
合計	641,919

### (支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接 経費	人件費	233,000	160,530
	謝礼	146,459	113,959
	消耗品 (材料費、他)	89,874	84,425
	会場費	28,500	27,041
	その他 (旅費交通費、印刷費等)	28,086	14,045
	小 計	525,919	400,000
間接経費 (一般管理費)		116,000	0
合 計		641,919	400,000